

平戸の子どもは平戸で育てる!

～平戸市地域クラブの活動～

図 学校教育課 ☎22-9212



県大会に向けて練習に励む度島卓球クラブの皆さん

特集

Interview



度島卓球クラブ 代表
もり まさひろ
森 優博 さん(度島町)

中学校3年間の思い出に残るクラブにしたい

部活動の地域移行の説明会があり、度島地区でも何かクラブを作るために、中学校でアンケートを実施し、卓球クラブを立ち上げるようになりました。

私も中学生まで卓球をしていたこともあり、また、息子が度島中卓球部に所属しており、練習を見守りに行っていたことから、クラブの代表をすることになりました。

地域クラブの認定登録では、度島中の先生に熱心にご協力いただき、9月から活動を開始しました。

私自身、部員の保護者でもあり、コーチという立場で、思春期の中学生に指導がうまくいくのか、ゼロからのスタートで練習メニューはどうするか不安でした。しかし、中学校

の部活動の先生に、練習を教えるもったり練習メニューと一緒に考えてもらうなど、中学校と連携しながら活動しています。

クラブでは、試合に勝つことはもちろんですが、みんながチームワークを大切に、貴重な中学校3年間の思い出になるようにしたいと思っています。部員も練習では真剣に取り組みつつ、生き生きと活動しており、保護者から感謝の言葉もいただいたり、私自身も楽しく活動しています。

まだ、活動を始めて数カ月ですが、先では小学生も受け入れられたり、帰省した卓球経験者に参加してもらったりと、地域を巻き込んで活動していきたいと思っています。

Interview



度島卓球クラブ キャプテン
もり ひでと
森 秀人 さん(度島中2年)

みんなで切磋琢磨し、活動しています

小学生のころは4年間サッカーを習っていました。中学校の先輩が卓球部で活動しているのがかっこよくて、私も卓球部に入部しました。

現在は、度島中学校の卓球部と度島卓球クラブの両方でキャプテンとして卓球の練習に励んでいます。

どちらの活動も楽しく活動していますが、クラブでは父と井元コーチの2人が教えてくれることもあり、コーチと接する時間も長く、部員1人ひとりにあった指導をしてもらっています。

12月に開催された新人戦では、度島中学校男子・女子卓球部が共に県大会出場を決めました。今月行われる県大会に向けて部員全員が部活動・地域クラブの練習に一層熱が入っています。

地域クラブ認定制度の詳細はこちら▼



平戸市地域クラブの現状

平戸市では令和7年4月から「平戸市地域クラブ認定制度」の運用を開始し、11月末現在6クラブが認定を受けています。活動種目やメンバー構成、クラブ立上げの経緯はさまざまですが、地域の指導者の指導を受け、子どもたちは熱心に活動しています。

休日の部活動の地域クラブ化

平戸市では、令和8年4月から、休日の中学校部活動を地域クラブ活動へ展開します。現在、部活動の受け皿となる地域クラブの設立に向け、各地域で少しずつ、地域クラブ活動の形が見えてきました。

平日の部活動については、休日の活動と共に地域クラブに移行した例もありましたが、休日の活動移行後も、しばらくの間は、そのまま継続さ

せるケースも予想されます。今後、休日の移行状況や移行後の活動の様子を見ながら、平日の部活動地域展開について、平戸市の状況に合った方法を検討していきます。

部活動の地域展開を進める上で、さまざまな課題はありますが、学校部活動では難しかったことが地域クラブ活動では可能になるという側面もあります。例えば、自校にない種目のクラブへ加入できるなど、活動種目の選択幅が広がることや、複数のクラブに入ることでもできます。また、学校の枠を超えた仲間と活動ができること、多様な年代が共に活動できることなど、地域クラブの可能性は広がっていきます。

また、部活動の地域展開を進めるには、地域と学校が連携し、互いの強みを生かしながら、子ども達が活動できる環境を整えていくことが必要です。地域クラブの設立や、持続可能な運営体制を整えることを、引き続き支援していきます。

クラブ活動体験会

地域クラブの活動体験会を行います。

中学校の部活動は、学校の枠を超えた地域クラブ活動へ展開していきます。やりたい種目が進学する中学校にない場合でも、地域クラブであれば自由に参加できます。この機会に、ぜひ好きな種目を体験してみませんか!

○とき 1月5日(月)～31日(土)

○対象者 小学5、6年生

※参加する人は、事前に対象のクラブへ電話予約してください。



詳しくはこちら▲

